

2020年5月18日

全学生の皆さんへ

校長

遠隔授業期間の延長並びに面接授業の開始日の延期について

4月20日に新型コロナウイルスの影響により5月中を遠隔授業とすることを発表していましたが、国内では未だに緊急事態宣言が解除されない特定警戒地域があり、また、宣言が解除された県においても、県境をこえた移動を自粛するよう促している状況にあります。5月14日に政府は、緊急事態宣言の対象地域を緩和する措置を発表しましたが、同時に第2波の感染拡大の可能性も心配しており、学校における面接授業の開始や学寮の再開については、慎重な対応を求めています。こうした状況を鑑みて、現在実施している遠隔授業の期間を8月7日(金)まで延長することと致しました。このため、全学的な面接授業の開始は9月からを予定していますが、今後、ゼミや小グループでの実験など、感染予防対策が取れるものについては、9月を待たずに段階的に面接授業の開始や開寮に向けた準備を進めることも検討しています。

現在、面接授業の開始に向けて、1)感染リスクを抑制する対策をとる、2)万が一、感染者が出たときの体制を確立する、3)学習機会の不平等をできる限り無くすなどの前提条件を定め、社会情勢の把握とこれらの前提条件をクリアする体制の準備に努めています。社会は、今回の新型コロナウイルス感染症で「人の命」と「経済活動」との両立を考え苦悩していますが、それは経済活動も人の命と繋がっているからです。学問は人が「より良く生きる」ことを目指して修業するものですが、良く生きるという前に、「まず生きる」ということがあります。学校として、「命を大切に」した対応をとりつつ、「学びを止めない」という命題に全力で取り組んでいます。遠隔授業の実施は、準備する先生も受講する学生の皆さんも大変ですが、「学びを止めない」ために頑張りましょう。遠隔授業の仕組みが充実することで、皆さんが自学自習する環境が整うというメリットも期待出来ます。ぜひ、先生と一緒に遠隔授業の充実に取り組んでください。皆さんの学習の成果については、授業を受けたというエビデンス(受講の証拠)と、その教科の内容が身に付いたことを証明する試験などによって成績が評価されます。遠隔授業を確実に受講して、成績評価試験に備えてください。また、運動不足にならないよう、健康には十分配慮してください。

今後、教務主事から年間行事予定や時間割等の案内が、学生主事から学生会関係行事やクラブ活動についてお知らせが、そして、寮務主事からは、学寮の開寮に向けた協力のお願いなどが発表されますので確認をお願い致します。授業のみならず多くの行事やイベントが例年とは異なる日程や対応となりますので、学生の皆さんにも協力をよろしくお願いいたします。

末尾になりましたが、保護者の皆様にもご心配をお掛けしますが、上記のような本校の対応につきまして、何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。